



リオ・オリンピックから学んだこと ～二学期の学校生活に生かそう～

校長 藏重 佳治

子供たちは夏休みの思い出を胸に元気に登校してきました。この夏休み、さまざまなことを体験し、有意義な日々を過ごしたことが、子供たち一人一人の表情からも伺えます。また、この夏休み期間中に、大きな事件・事故、けがや病気等の報告も学校に無かったことにも、嬉しく思います。

この夏休みは4年に1度のオリンピックの年。ご家庭でも、リオ・オリンピックの各種目の観戦で眠れない日が続いたのではないのでしょうか。水泳、体操、カヌー、卓球、バトミントン、柔道、レスリング、陸上等々、見どころとなった競技を挙げればきりがありませんが、個人競技もさることながら、私は、団体で競技に挑む日本人選手の「絆」の強さにとても感動しました。「心を一つに」とはよく言いますが、チームが一丸となって目標に向かって戦い、そして結果を出したこのリオ・オリンピックから、「お互いを信じ、支え合う気持ち」「最後まであきらめない気持ち」が大切であることを再認識すると共に、その思いがどの国よりも日本の方が強かったように感じました。100m9秒台が一人も含まれていない男子4×100mリレーで、銀メダルを獲得したように、研ぎ澄まされた研究(作戦)と繰り返される練習(磨かれた技)による勝利こそ、日本の正に真骨頂ではないのでしょうか。



四年後は東京で開催です

さて、2学期には、国立市研究奨励校発表、総合防災訓練(東京都安全教育推進校の一貫として)、展覧会など大きな行事が予定されています。子供たちは、普段の学校生活の中で、「友達と協力すること」「最後までやりぬくこと」を学んでいますが、「行事が子供を育てる」とも言われるぐらい、行事への取り組みを通して、自己の能力を高めることはもとより、人との関わり方や協力する心、忍耐力なども身に付けていきます。そして、もう一つ、目標に向かってお互いを思いやり・励まし・支え合うことで、集団としての「絆」も強くなっていきます。そのためには、しっかりとした目標設定とその目標に向かって努力できたかどうかの日々の振り返りが大切です。2学期以降の教育活動を通して、子供たち一人一人が、「心一つに」クラス一丸となって取り組み、リオ・オリンピックの日本選手のように、「このメンバーとなら頑張れる」「このメンバーには迷惑をかけられない」「このメンバーの一員で良かった」と思える学級集団へと高まってくれることを願っております。

今学期も本校の教育活動にご理解・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

(9月の生活目標)

気持ちのよいあいさつをしよう

[9月の行事予定]

1日(木)	始業式 B時程 午前授業	14日(水)	避難訓練 保護者会(5・6年)
2日(金)	給食開始 安全指導 発育測定(5・6年) とちの実保護者会 ALT	16日(金)	集会 ALT
5日(月)	委員会活動 そろばん教室(4年) 発育測定(3・4年) とちの実指導開始	19日(月)	敬老の日
6日(火)	全校朝会 そろばん教室(4年) 発育測定(1・2年) 保護者会(1・2年)	20日(火)	全校朝会 あいさつ運動始め
8日(木)	保護者会(3・4年)	22日(木)	秋分の日
9日(金)	集会 プール納め ALT	23日(金)	集会 校外学習(4年) ALT
12日(月)	クラブ	24日(土)	学校公開日 セーフティ教室
13日(火)	全校朝会 校外学習(3年)	26日(月)	クラブ(前期終了)
		27日(火)	全校朝会
		29日(木)	歯科講話(2・4・6年)
		30日(金)	集会 ALT

【夏休みの思い出：デイキャンプ】

副校長 向井 美紀



7月23日、本校において、四小地区育成会主催の「デイキャンプ」が行われました。今年度から名称を「デイキャンプ」とし、日帰りの行事になりました。内容もリニューアルし、四小児童約82名、大人のお手伝いの参加を合わせると約140名の参加になりました。

開会式に始まり、おやつをいただき、体育館での紙飛行機飛ばしを楽しみました。なかなか遠くまで飛ばすのが難しかったです。夕方には、大人の方の手作りカマドでカレー作りをしました。そして、キャンプファイヤーでは、四小教員のレクリエーションに盛り上がり、花火に心躍らせました。

高学年の班長が大人の班長と共にリーダーシップを発揮し、どの場面にもここにこした楽しそうな子供たちの笑顔が見られました。

数か月前からの育成会の方々の惜しみないご尽力、地域・保護者の皆様のお力添えに大変感謝申し上げます。

【夏休みの思い出：野外体験教室】

5年担任 林 悦子 佐藤 衣莉

5年生は、8月15日から17日まで、野外体験教室に行ってきました。行き先は、八ヶ岳周辺です。

1日目は、三分一湧水館に行って歴史を知ったり、夜の飯盒炊爨ではみんなで協力しながら仲良くカレーを作ったりしました。

2日目は、カラッと晴れ飯盛山登山をしました。急な坂やぬかるみもありましたが、友達と励まし合いながら登る様子が見られ、最後は全員、最高の笑顔で記念写真を撮ることができました。酪農体験では、乳搾り・えさやり・心音聴き・アイスクリーム作りなど、普段できないことを体験しました。夜は生憎の雨でしたが、キャンプファイヤーでレクをして盛り上がりました。

3日目は、川俣川溪流釣り場でのニジマス釣り。自分で釣って調理した魚の味は格別でした。どこに行っても一生懸命に仲よく取り組むことができ、最高の思い出となったことでしょう。これらの経験を、今後の学習や生活に生かしてほしいと思います。



【夏休みの思い出：夏季水泳指導】

今年の夏休みは天候にも恵まれ、12日間（低学年のみ11日間）行うことができました。毎回のように出席する児童も多く、本校教員や水泳指導員の指導の下、一生懸命泳いでいました。深いプールに不慣れな1年生は、最初こそ恐る恐る水に入っていましたが、後半はすっかり慣れて、大きな水しぶきをあげるなどして楽しんでいました。

今年は、のべ1281名が参加しました。一日平均112名の子どもたちが泳いだこととなります。一番多い日は7月29日の143名でした。全校児童数が318名ですから、かなりの参加率ではないでしょうか。

夏季水泳指導では、長い距離を泳いだりフォームを意識して泳いだりして、体力、技術の両面で力を伸ばすことができます。今年も、たくさんの子どもたちが、一回り大きくなりました。

保護者の皆様、毎回の用具の準備、プールカードの記入・押印などありがとうございました。また、地域の皆様におかれましては、見守り等ありがとうございました。プール納めは9月9日です。学年によって最終日は異なりますが、もうしばらく、ご協力いただけますようお願い致します。

